

平成20年度 島根県後期高齢者医療広域連合

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）概要

（単位：千円）

・補正前予算額	84,911,047
・今回補正予算額	798,161
・補正後予算額	85,709,208

[歳出補正]

1	一般管理費の増	45,999
	・ 歯科レセプト電算処理システム導入経費（新規）	(19,415)
	・ 特別対策広報経費	(1,587)
	・ 一般会計繰出金（新規）	(37,925)
	・ 医療費通知業務の中止	(△8,449)
	・ 被扶養者情報提供手数料の減	(△4,122)
	・ レセプト管理システム運営経費ほか	(△357)
2	賦課徴収費の減	△1,472
	・ 特別調整交付金対象経費（広報・相談体制整備）の減	
3	保険給付費の減	△68,800
	・ 決算見込に基づく給付費の減	
4	特別高額医療費共同事業拠出金の減ほか	△3,069
	・ 決算見込に基づく減	
5	保健事業費の減	△150
	・ 健康診査データ管理手数料の減	(△900)
	・ 健診案内リーフレット作成	(750)
6	基金積立金の増	710,506
	・ 臨時特例基金の積立	(695,946)
	①高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金分〔695,748〕	
	②臨時特例基金預金利子分〔198〕	
	・ 一時借入金利子支払基金積立	(14,560)
7	予備費の増	115,147
	・ 財源充当後の保険料残額を予備費予算に追加計上するもの	

[歳入補正]

1	保険料負担金の増		60,374
	【主な理由】		
	・被扶養者であった被保険者に係る保険料軽減対象者が、当初見込よりも少なかったため。		
2	国庫支出金の増		884,784
	・普通調整交付金（追加）	(109,094)	
	・特別調整交付金	(△352,166)	
	・後期高齢者医療制度事業費（医療費適正化）補助金	(3,629)	
	・高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	(422,475)	
	・高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	(695,748)	
	・特別高額医療費共同事業補助金	(6,004)	
3	特別高額医療費共同事業交付金ほか		△3,021
	・決算見込に基づく減		
4	財産収入の増		198
	・臨時特例基金預金利子の追加		
5	繰入金の減		△89,935
	・一般会計事務費繰入金の追加	(4,606)	
	・臨時特例基金繰入金の減	(△94,541)	
	①H19 高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金分 [△118,152]		
	※20年度の被扶養者であった被保険者に係る保険料軽減対象者が、当初見込よりも少なかったことによる、本基金繰入金の減。		
	②H20 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金分 [23,611]		
6	諸収入の減		△54,239
	・決算見込に基づく第三者納付金の減	(△68,799)	
	・歳計現金預金利子	(14,560)	